

令和2年度 白山市における森林環境譲与税の使途について

事業名	事業総額 (千円)		事業内容	実績	税導入の効果
	(A)+(B)	(A)うち 令和2年度の 森林環境譲与税 (千円)			
経営管理権集積計画作成業務 (野地町)	2,310	2,310	森林経営管理法に基づき、森林所有者ごとの経営管理権集積計画作成及び同意取得を民間事業者へ委託。	集積計画作成面積 38.72ha	<p>【ワンフレーズ】 税活用により、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野地町経営管理権集積計画を昨年のモデルケースと合わせて約48haを作成したことにより同町の森林整備が実施可能となった。 ・新たに鶴来日吉町の意向調査7haを実施し、次年度以降の森林整備への足掛かりとする。 ・白峰において、経営管理権集積計画2haを作成し、間伐を実施することができたことにより、今後針広混交林化が図られることが期待できる。 ・本市において石川県森林クラウドシステム導入しているが、搭載してある市林地台帳において、約58,000件の所有者情報等の更新を行うことにより、森林所有者情報を把握することができた。 ・市産材の普及啓発のために、昨年に引き続き木製表彰状用紙を510枚を作成し、市政功労者表彰に使用した。 <p>【詳細】 本市は、手入れ不足森林の解消のために、本税を主に森林経営管理制度に活用し森林整備を推進することとして取り組んでいる。</p> <p>結果、市内において意向調査は約55ha、集積計画は約51ha完了し、次年度からの森林整備に繋げていく。ちなみに、今年度は約2haを市町村経営管理事業として、間伐を実施した。</p> <p>また、本市において石川県森林クラウドシステムに搭載してある市林地台帳において、所有者情報等の更新を行うことにより、適格な森林所有者情報が把握でき、森林経営管理制度などの森林整備に活用することができる。</p> <p>市産材のスギを利用した木製表彰状用紙を作成し、市政功労者表彰において使用したことにより、市産材の利用価値等をPRできた。</p> <p>残額は令和3年度の市町村経営管理事業及び林業振興施策に使用するため、基金に積み立てた。</p>
意向調査業務 (鶴来日吉町)	127	127	森林経営管理法に基づき、森林所有者への意向調査を民間事業者へ委託。	意向調査実施面積 7.3ha	
経営管理権集積計画作成業務 (白峰)	138	138	森林経営管理法に基づき、森林所有者ごとの経営管理権集積計画作成及び同意取得を民間事業者へ委託。	集積計画作成面積 2.3ha	
森林整備 (市経営管理事業 白峰)	1,617	1,617	森林経営管理法に基づき、市経営管理事業による間伐を民間事業者へ委託。	市経営管理事業による 間伐 2.3ha	
林地台帳整備	4,400	4,400	石川県森林クラウド内白山市林地台帳において、森林所有者情報の整理・更新を民間事業者へ業務委託	約58,000件	
普及啓発物品購入	785	785	白山市産材(スギ)を利用した表彰状を作製し、今後市の表彰にて利用することで木材利用の普及啓発を行う。	表彰状作成枚数 510枚	
森林環境譲与税積立金	19,605	19,605	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備(市森林経営管理事業)等に備えた積立		